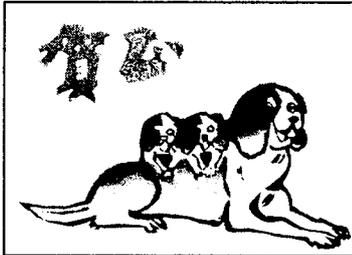


第 212 号 2006年 1月 1日

# 家計簿通信

編集・発行/  
広島県生活協同組合連合会  
くらし・消費者委員会  
〒730-0012  
広島市中区上八丁堀8番23号  
林業ビル4F  
TEL082-502-3850 FAX082-502-3860  
E-mail: kenren\_h@proof.ocn.ne.jp  
URL http://kenren.jccu.coop/hiroshima/

## 2005年を振り返って



あけましておめでとうございます。  
昨年いろいろなことがありました。

テレビの中でレッサーパンダが立ち歩く姿は驚きでしたね。ア  
スベスト問題やマンション・ホテルの耐震強度偽装事件が世間を  
大きく騒がせ、アメリカ・カナダ産牛肉の輸入再開は食の安全面で不安を残  
しました。子どもたちを襲った悲しい事件もありました。

低迷していた景気もやや上向きになり明るい兆しが見えかけてはいますが、  
私たち消費者がそれを感じるにはまだまだ遠い一年でした。

みなさんは、どんな出来事が印象に残りましたか？  
212号は、くらし消費者委員がこの1年を振り返りました。

### 観測史上最大の台風14号とハリケーン

台風14号があちらこちらに大きな爪跡をもたらして去っていきました。私たちは自然の恐ろしさを再認識  
しました。冠水していく街や崩壊する家屋を見つめる被災者の表情を報道などで見るたびに涙の出る思い  
がします。

アメリカ南部のハリケーン「カトリーナ」の死者は、1万人を越すとも言われています。地球温暖化によ  
る海面温度の上昇が巨大台風を生み出す原因ならば、私たちも真剣に考えなければならない重要な問題だ  
と思いました。（「京都議定書」には、地球温暖化を防ぐためには、CO2の排出量を減らさなければなら  
ないことが決められています）省エネタイプの電気製品に買い替えたり、無駄なエアコンをやめたりクー  
ルビズやウォームビズにも心掛けたいものです。地球温暖化を防ぐためにも一人ひとりが環境問題・ごみ  
問題を真剣に受け止めて、新年のスタートを切りたいものです。  
S. T

### みんなで力を合わせて…

50年以上にわたって私たち組合員のくらしを支えてくれた因島生協・家老渡店ですが、近年は利用者の  
減少で厳しい経営状況にあります。しかし、組合員が高齢化する中、この店はなくてはならない存在でも  
あるのです。昨年10月・11月、家老渡店では店頭販売や予約注文に力を入れました。私たち家庭会も一生  
懸命声かけをした結果、思わぬ成果が上がりいい年の締めくくりとなりました。「みんなで力を合わせる  
こと」で、今年もがんばりたいと思います。  
M・Y

### "守る"ことの大切さ…

度重なる「人災」で生命を奪われる…そんな1年でした。日常生活の中にも多くの危険が潜んでいる。それ  
に気がつかず、毎日を送っている…危ない時代だと思えます。食べ物、住まい、家計、命…守るすべを大  
人も子どもも身につける必要があると思えます。安全に生きるのは貴重なことだと改めて感じています。  
情報のアンテナを広げながらも、それだけに振り回されないようにする。自分の信念を持ち、家族や身近  
な人を守る人となる…そんな力づけを今年はしていきたいです。  
T. K

## 無常—日々常でないことを痛感

昨年は、地球温暖化の影響からか台風・地震が予期せぬ形で発生したり、思いもせぬ事故や事件が多発。また、我家においては、父が入院し「家族の関わり」を、祖母がなくなり「葬儀とは…?」を考えさせられ、まさに日々常でないことを実感させられた。

1番の突発で「無常」を痛感したのが、5月、息子の交通事故。お陰で大難とも思われた事故も小難から無難へ。ケガも回復し完治。最悪と感じたことが時間とともに変化して、今までみえてなかった事や発見できたものがあった事に気づかされた。

これは「人と人とのつながり」やネットワークによるものだった様な気がしている。

突発時の精神的心のダメージが和らぎ、私が安心して動くことができたのは、周りに頼れる仲間や声をかけてくれる人がいたから。これは、まさかの時の経済的お守り（保険や預金）以上に頼もしい宝だと思うので、これからもこのネットワークの場を大切に育てて生きたい。

T. H

## 私、還暦を迎えました

「めでたさも中ぐらいなりおらが春」と一茶の句ではないですが、おかげさまで一病息災にて大過なく、多くの方々とおめぐりあい還暦を迎えることができました。本当にありがたいことです。一病は血統書つきの糖尿病です。医師に「こんな楽な病気はないよ。痛みがあるわけでもなし、食べていけないものがあるわけでもなし、バランスを考えて腹八分目に食事をし、運動…といっても歩いて買い物に行くよう心がけて生活すればいいのだから」と言われました。発病以来13年、ストレスを溜めないようにし、生きること自体がありがたいと感謝の日々を送っています。

Y・S

## ここで一句

### 《2005年風った事》

☆ 悲しいよ 子のケガ 子の病気

子の悪事も悲しいけれど、病気になって自宅安静をすすめられ、県外から強制送還(?)された娘(学生)のへ〇へ〇になっている姿は2005年1番の悲しみ

☆ 台風や地震で 見直し わが保険

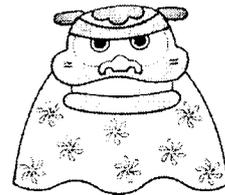
改めて学習して自分の保障内容をいかに把握してなかったかということに気づいた。

☆ なんてだろう おなかの脂肪が なくなるない

これは、永遠のナゾ

☆ 忘れるな 税込みの影の 消費税

税率アップ? 1品 1品税金払ってるよ



### 《2006年に向けて》

☆ 負けないよ 笑顔でGoGo 新年へ

世の中が悪いとばかり嘆かないでアンテナを広げいろいろな情報をキャッチして今の状況を楽しもう。〇〇があればしてくれないとか世間に頼らないで、今あるものの中での暮らしに満足できる自分でい続けたい。H. S

## 冬場の省エネ大作戦

### エアコン

・暖房設定温度を22℃から20℃にして1日9時間使った場合

年間で電気59.5kWhの省エネ

⇒約1,310円の節約 CO2削減量 35.7kg

・使用を1日1時間短縮した場合 (設定: 22℃)

年間で電気52.9kWhの省エネ

⇒約1,165円の節約 CO2削減量31.74kg・温

### 水洗浄便座

・使用後にふたを閉める

年間で電気43.7kWhの省エネ

⇒約961円の節約 CO2削減量 26.2kg

### お風呂

・湯船に断熱シートを張る

年間でガス8.4m<sup>3</sup>の省エネ

⇒約2,004円の削減 CO2削減量 17.6kg

(出典 生協ひろしま家庭エネルギー使用量調査より)





# かけいぼのこえ



## 電気代の見直しが緊急課題

先月に引き続き今月も黒字。ほっとします。しかし、電気代の高さが続くので見直さなければ!たぶんパソコンの開けっ放しのせいでしょう。通信費は定額でも電気代は違うということは忘れがち。大いに反省。(30歳)

## 引っ越します

11月中に県外に引っ越しすることになりました。せっかくここまで家計簿をつけてきたので、12月分まで封筒もあることだし提出しようと思っています。よろしいでしょうか?今度引っ越すところは、生協のお店が隣にあります。これからも生協のお店を利用したいと思います。生協ひろしまさん お世話になりました。(32歳)

## ふだんは自転車で…

結婚して8年目にしようやく車を購入しました。今までずっと自転車だったので雨の日など助かります。でも、ガソリン代が高いのでできるだけ自転車で乗ろうと思っています。(34歳)

## 引越は大変!

10月下旬に引っ越しをしました。リフォームの費用や引っ越し代金の出費は覚悟していましたが、カーテンや洗濯機、転出入先の挨拶回りの品物など細々としたものの出費も多いなと実感しました。また、住所変更の手続きも大変で、金融機関や警察など有給休暇を利用して11月初旬にほぼ済ませました。日ごろからの整理が要求されると引っ越しで改めて思いました。(34歳)

## 子どもの成長と食費は比例して…

先月からママ割りサービスを利用しています。子どもが寝ている時に生協のチラシをみるのは、なかなか楽しくて息抜きになります。夫や上の子に見せるとマジックで〇印がつき、つつい買います。買いたくありませんが、お店に連れて行くよりはムダなものを買わずにすむ気がします。今月は小中学生の甥と姪が2人で泊まりに来てくれ、うちの子供たちの世話をしてくれたりして助かったし、楽

しく過ごしました。が、食べる量が大人並でビックリ!!我が家は乳幼児2人ですが、将来はこうなるのかと実感しました。今は、もう少し食費が減らせそうなので工夫したいと思います。(34歳)

## 少子化の問題は(?)

祝い事が重なるのはうれしいけれど、今月は交際費が6万円も…こういう時の為に、やはりそなえが必要だなあと思う。今はまだ、子どもも1人だし小さいので主人の収入でまかなえるが、うちより大きい子どもが2人いる専業主婦の友人から赤字の話の聞いたりすると2人目を作るのに二の足を踏んでしまう。子どもが増え、出費は増えるのに手がかかるから仕事へはいけず、プランクが長引くと復帰も難しくポストの保証もないため収入は減ったまま増やしにくい。少子化の1番の問題はそこかもしれない。しかし、なんとかやりくりして後悔しないよう頑張りたい。(35歳)

## 我が家の不思議

今月から子どもの習い事が1つ増えたので、月謝分教育費が上がった。携帯代も上がったのでプランの見直しを考えている。交際費の出費もあったが、赤字が多すぎる。よくも毎月乗り切れているのが不思議。(36歳)

## お金よりも思い出

今月は小学校が2学期制になりはじめての「秋休み」というものがありました。主人も私も仕事の休みを取り、家族そろって石垣島、由布島、西表島、竹富島などまわってきました。(本当久しぶりの旅行でした)西表島から水牛の引く牛車にのり、島から島へ渡るときにはとても感動しました。(ゆっくりとしたときの流れを感じることができました。)子どもたちの小さいうちに海を水牛で渡ることを夢見ていた私にとって、とても思い出深い旅行でした。使ったお金を集計してビックリ!!当分、節約生活です(笑)定期を1つ解約しての思いきった旅行でしたが、子どもたちにもよい思い出を作ってやれ、満足です。こんなぜいたくもたまにはいいよね?(36歳)

## 私ってやりくり上手?

今年も年賀状の時期が来ました。秋の運動会にあわせようやくデジカメを購入しました。年頃になった長男がいつまでフレームの中に納まってくれるでしょうか。ところで、節約しているつもりでも年代別の収入平均我が家はマイナス。けれど、私的保険は+。(年払い分がある)食費も平均なみ。考え方によれば、私ってやりくり上手なのかもと、少し淋しい納得の仕方をした。ソファー・パソコンオープン、カーペットなど買い換えたいけど、我慢するしかないかな。やっぱり。(37歳)

## 劇団四季をみました

学校が2学期制になって、夏休みを短くしてその分を3連休につけて秋休みがありました。小学校最後だと思って劇団四季を観にいきました。席は2階席だったのでよく見えなかったけど、内容はわかったみたいで、喜んでくれました。気候のよい、この時期に連休があるとどこか行きたくなるけど(国内旅行など)やはり集中するので値段も高く、行ってもどこも多そうだし考えものです。

(37歳)

## 負担増の改革は許せません

バブルを謳歌した私がとても地味に生活しています。(15年前は、何だったんだろうと…)少し度が過ぎていましたが、今の何の楽しみもなく、夕ダ不安で少しでも貯金をしなくてはと追い込まれるような生活はいやです。改革から負担増へと流れていくのだけはどうしても許すことはできません。

(39歳)

## 気になる大増税

今年も残り少なくなってきました。家計簿をつけ始めて4年になります。初めは計算をあわせるのが大変で、何度も見直したりしてとても時間がかかっていましたが、今では生活の一部として苦にならなくなりました。これからはもう一歩深めて、出費を見直して反省すべき点は実行する…というところに気をつけたいと思いました。"サラリーマンの大増税"がとても気になりますので、家計簿通信にてぜひ、紙面を組んでもらいたいと思います。

(39歳)

## 私は我慢の生活をしてるのに…

主人の給料は変わらないのに、夏から住民税がドド〜ン!!と増えてハア〜?!と思っているのに、またまた消費税が上がる案が、ニュースや新聞でにぎわっている。我慢しながらの生活をしている私は納得がいけない。税金の無駄使いをやめてから考えてほしい。(39歳)

## 微力だと信じて…

また税制が改悪されて負担が増えるようですね。選挙でなんとしても福祉・教育に力を入れる人に入れるのですが、むなく感じることもあります。でも、自分は無力ではなく微力だということを感じて明るい将来を子どもたちに作ってやれるようにできることをしていくつもりです(40歳)

## 高いお守り

今月は生命保険の年払いが約22万円あり、キツかった。これまで掛け続けた総額は300万円以上。保険の給付は子どもが5日間入院した時、5日目以降ということで1日分の数千円もらっただけ。これまでそのくらいしかなくてよかったと思わなくてはいけないのかな〜?高いお守りだな〜

(40歳)

## 楽しい家族旅行の思い出

子どもを夏休み中どこにも連れて行けなかったから、2泊旅行へ出かけました。イルカと泳いだり、生まれて初めて寝台車に乗ったりと親子で思い出いっぱいの旅となりました。かかった費用は細かく分けましたが、一度に教養娯楽費へ入れたほうがよかったでしょうか?(40歳)

## うちも買ってしまいました

よく話題になっている子どもの教材費…うちも買ってしまいました。本人をやる気にさせるトークはすごいなあと思いました。私が何を言ってもダメだったのでとりあえずやる気のあるうちに始めました。毎日机に向かってくれるようになったのはうれしいのですが…(41歳)

## 損したのやら得したのやら??

洗濯機が壊れてしまいました。廃棄のため引き取ってもらう料金が驚くほど高かった。勝手に処分することもできないこの世の時代です。大事に大切に使って生きてみたいです。そう考え、知人のク

ーラーをいただいたのですが、取り外し費用と、我が家への取り付け代がクーラーを1台買うくらいかかってしまったのには疑問が… (42歳)

### 残業手当は、骨身を削ったおかげ？

今月は子どもの学資保険の年払いが一件あり非消費支出が高くなっています。かろうじて赤字を免れているのは残業手当のおかげです。主人の帰宅は平均10時ごろ。まさに、骨身を削って稼いでくれています。 (42歳)

### よく、考えよう

今月は、主人の職場のグループ保険の配当金が入ったので、たすかりました。掛け金の半分は戻ってくる計算です。この頃、テレビやダイレクトメールで、外資系の保険を宣伝していますが、本当に必要なものを♪よ～く♪考えてから入るべきだと思います。 (44歳)

### いくつになってもお勉強

ある講座に申し込みしたため（受講料約9万5千円）今月は職業主婦費が高くなっている。授業は色々学ぶことも多く勉強になる。これからも常に学ぶ姿勢を大切にしたい。 (45歳)

### 予想以上の支出…

7年目の車検を受けました。この春にめでたく(?)10万キロを突破したので買い替えも検討しましたが、もう少しこの車でがんばることにしました。いろいろ部品の交換などでただでさえ今までよりも費用がかかったうえ、自動車リサイクル法によりリサイクル預託金までかかり、予想以上に費用がかかってしまいました。 (45歳)

### いっきに買い替えは大変

結婚して25年目、共にすごした冷蔵庫、洗濯機、テレビと買い替えになりました。電気屋さんもびっくりするほど古い機種だったかもしれませんが感謝です。今度の機種との相性はどうでしょうか。長く一緒に過ごせるといいのですが。これだけ働いてくれたので出費は仕方ないと思えます。しかし、テレビはまだ買えず、世間に疎くなった気がします。エネルギーの電化シュミレーションのチラシがあったので早速してみようと思っています。エコキュートを買うのとリースするのとどちらが安いのか検討中。他の節約もあると思うのですが、目に見える節約にどうしても走ってしまいます。 (49歳)

### 結婚30年、すべてに感謝！

今月、とうとう結婚30周年を迎えました。子どもたちがデート資金にお祝いをくれたのでお昼にご馳走を食べ、温泉に入り、夜はおしゃれして教会のコンサートに出かけ久しぶりに喫茶店でお茶しました。教会の赤いじゅうたんの上で、手を握り「また50周年のときはここで3度目の式を挙げようね」と誓いの言葉です。(笑)子どもたちからのメールはそれ以上に私たちには宝物になりました。「私たちが好きな道を歩めたのは2人のおかげです…」ささやかな幸せと平凡な毎日だけを求めた30年でした。すべてに感謝！感謝です。 (50歳)

### まとめ買いで食費を削減

週1回肉類などまとめ買いし平日はほとんど買物をしないようにしたら、食費が減りました。生協で買うものを減らしたかったのですが、私のストレス解消法でもあるので… (50歳)

### やっと仕事に就けたのに…

9月からパートに出始め、その収入を今月から記入することになった。来年3月までの仕事だ。4月に更新できればいいが、どうも新聞記事によると予算削減らしい。また次を探さなければならないようだ。 (51歳)

### リフォームのタイミングは？

築15年目で畳の表替えをしました。外壁・水まわり補修など、立地条件や家族数、使い方によっても違いはあると思いますが、どういう状態になった時に検討していますか？教えてください。 (54歳)

### 無事、法要がすみました

夫の49日の法要を済ませてほっとしています。香典返しもすませ、相続の手続きも何とか済ませて、お世話になった方への御礼をどんな形するか考えています。夫の残してくれた私への手紙を何度も読んで涙しています。香典の範囲で、葬式やお返しができました。墓標の代金40,000円でした。納骨の際には、石材さんが立ち会ってくれました。 (58歳)

## 戦争はカッコ悪い

衆議院選挙の結果を見て、公然と戦争をする国になるのではないかと危惧を抱きました。どうしてこういう結果になったのでしょうか？戦争は絶対にカッコイイことではないのです。毎日をつつましく生きるということはダサいことなのかなあ…そんな感じをもちました。でも、私は、ダサく生きていきたい。  
(62歳)

## いつまで続く、我慢の生活

年金は上がりず、4月から所得税が差し引かれ、おまけに10月から介護保険の金額が2人で2万5千円弱と上昇しだんだん手取額が少なくなり暮らしにくくなりました。「欲しがりません、勝つまでは」戦時中を経てきた私たちですが…。我慢の生活になって参りました。  
(76歳)

## 少しの努力で節約できる

光熱費が前月より上がっています。コンセントをこまめに抜くとか電気をこまめに消すことを今月は忙しさに甘えてしなかったからだと反省しました。少しの努力で節約ができるんですね。気持ちを入れかえ頑張ります。  
(40歳)

## 生協は息子の強〜い味方

今月の後半入院しましたが、家族にレシートと財布の残金を合わせるように頼み、何とか記入できました。来月は抗がん剤治療で入院です。また、同様に頑張ります。「生協の冷凍食品で、お弁当はバッチリ!」は中学生の息子の談。  
(?歳)

## 私、複雑です

給料は減ったが、今月から社会保険料、厚生年金、介護保険も減ったので手取りは増えた。とりあえずうれしいが将来を考えると素直に喜べない。  
(?歳)

# '05年10月分 家計簿集計表

### 〈世帯主の職種〉

広島県生活協同組合連合会

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
公 務 員	35	0	3	6	12	6	8	0
会 社 員	163	5	9	36	47	32	32	2
そ の 他	17	0	1	2	2	4	5	3
無 職	15	0	0	0	1	0	1	13
合 計	230	5	13	44	62	42	46	18

	全 体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
調 査 世 帯 数	230	5	13	44	62	42	46	18
世 帯 主 平 均 年 齢	45.6	27.6	33.2	37.0	42.2	47.1	53.4	69.5
平 均 家 族 数	3.9	3.2	4.2	4.1	4.0	4.2	3.6	2.7

### 〈今月の食費(実平均)〉

	全 体	20歳代	30歳代前半	30歳代後半	40歳代前半	40歳代後半	50歳代	60歳以上
〈 食 費 〉	65,911	43,018	59,868	52,012	69,509	59,457	74,923	72,373
1. 主 食	10,028	3,922	5,630	5,382	10,199	9,538	11,642	15,234
2. 副食・調味料(計)	32,030	22,145	26,581	25,282	32,234	29,014	37,836	35,861
3. 嗜好品(計)	12,753	3,522	7,518	10,502	13,026	11,835	14,612	14,890
4. 外食関係(計)	11,100	13,429	20,139	10,846	14,050	9,070	10,833	6,388
平 均 家 族 数	3.8	4	4.3	4	3.8	4.3	3.4	2.8
食 費 内 訳 記 入 者	128	1	4	20	32	25	32	14
総 数	230	5	14	43	62	41	47	18

〈収入〉

			全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上	
収入合計	本前対	年 年 比	532,986 534,338 99.7%	380,769 732,542 52.0%	385,923 427,956 90.2%	471,852 460,131 102.5%	521,878 476,544 109.5%	507,122 565,193 89.7%	640,048 638,266 100.3%	655,931 744,054 88.2%	
	給料	夫	本前対	年 年 比	368,164 369,343 99.7%	231,217 274,779 84.1%	334,500 347,580 96.2%	375,976 336,746 111.6%	412,382 414,219 99.6%	390,392 414,531 94.2%	62,514 51,107 122.3%
妻		本前対	年 年 比	57,846 49,392 117.1%	127,752 108,605 117.6%	22,709 18,264 124.3%	38,573 66,372 58.1%	73,046 28,716 254.4%	47,031 47,292 99.4%	85,799 101,101 84.9%	12,361 12,361 100.0%
賞与	夫	本前対	年 年 比	1,042 933 111.7%	0 0	0 0	0 0	3,866 3,454 111.9%	0 0	0 0	0 0
	妻	本前対	年 年 比	665 0	0 0	0 0	1,023 0	0 0	0 0	2,348 0	0 0
年金	夫	本前対	年 年 比	28,264 27,259 103.7%	0 0 0	0 0	0 0	0 0	323 0	0 7,388 0.0%	360,401 344,139 104.7%
	妻	本前対	年 年 比	12,852 13,448 95.6%	0 0	0 0	0 5,890 0.0%	7,415 1,401 529.1%	0 0	7,318 2,108 347.1%	119,973 153,141 78.3%
自家営業	夫	本前対	年 年 比	4,112 3,455 119.0%	0 0	15,010 13,552 110.8%	5,682 0	0 0	3,349 10,667 31.4%	7,826 0	0 0
	妻	本前対	年 年 比	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
家賃地代収入	本前対	年 年 比	665 924 72.0%	0 0	0 0	0 0	0 406 0.0%	0 0	2,391 4,167 57.4%	2,389 2,389 100.0%	
パート・アルバイト収入	夫	本前対	年 年 比	973 1,511 64.3%	0 3,250 0.0%	0 1,376 0.0%	0 0	48 94 51.6%	0 1,970 0.0%	4,798 6,003 79.9%	0 0
	妻	本前対	年 年 比	21,125 18,415 114.7%	1,800 0	2,626 10,081 26.0%	29,274 22,851 128.1%	13,979 16,168 86.5%	31,410 28,103 111.8%	27,016 20,049 134.7%	5,502 3,493 157.5%
同居の家族よりの収入	本前対	年 年 比	3,585 2,718 131.9%	0 0	3,200 0.0%	3,295 1,222 269.6%	1,694 1,375 123.2%	1,486 2,062 72.0%	9,087 6,623 137.2%	5,230 5,000 104.6%	
その他収入	本前対	年 年 比	33,693 46,939 71.8%	20,000 345,908 5.8%	11,077 33,904 32.7%	※1 18,030 27,049 66.7%	9,448 10,711 88.2%	※2 33,131 60,568 54.7%	※3 68,665 32,263 212.8%	※4 87,562 172,425 50.8%	

※1 / 郵便局満期(62.5万) ※2 / 簡易保険満期(100万) ※3 / 共済金(206.6万) ※4 / 企業年金(83万)

〈非消費支出〉

			全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上
非消費支出合計	本前対	年 年 比	125,810 118,761 105.9%	74,672 61,131 122.2%	74,880 83,575 89.6%	100,269 95,795 104.7%	135,300 125,897 107.5%	137,880 128,861 107.0%	163,473 174,692 93.6%	82,128 75,372 109.0%
	1. 税金	本前対	年 年 比	28,005 25,628 109.3%	15,902 7,435 213.9%	16,387 14,608 112.2%	19,351 18,655 103.7%	30,151 26,853 112.3%	28,246 27,778 101.7%	41,771 45,921 91.0%
2. 社会保障費	本前対	年 年 比	93,547 91,297 102.5%	53,210 49,246 108.1%	56,011 65,306 85.8%	75,287 75,184 100.1%	103,372 97,949 105.5%	104,222 99,287 105.0%	115,157 127,598 90.2%	62,515 60,797 102.8%
	社会保険	本前対	年 年 比	51,811 50,171 103.3%	39,742 36,229 109.7%	40,344 41,871 96.4%	47,387 45,759 103.6%	※1 55,602 51,252 108.5%	52,594 54,955 95.7%	65,120 67,441 96.6%
私的保険	本前対	年 年 比	41,735 41,126 101.5%	13,469 13,017 103.5%	15,667 23,435 66.9%	27,900 29,424 94.8%	47,770 46,697 102.3%	※2 51,628 44,332 116.5%	50,038 60,157 83.2%	※3 37,147 35,313 105.2%
3. その他非消費支出	本前対	年 年 比	4,258 1,836 231.9%	5,560 4,450 124.9%	2,483 3,661 67.8%	5,631 1,957 287.8%	1,777 1,095 162.3%	5,413 1,796 301.4%	6,545 1,173 557.9%	1,828 2,477 73.8%

※アミカケ部分は小計です。

※1 / 生命保険年払い(21.9万, 20.8万) ※2 / 個人年金(49万) ※3 / 生命保険年払い(17.7万)

〈消費支出〉

			全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上
消費支出計	本前対	年 年 比	398,619 407,968 97.7%	260,781 539,744 48.3%	342,381 357,395 95.8%	430,410 310,750 138.5%	336,334 349,042 96.4%	441,215 472,130 93.5%	488,092 545,739 89.4%	286,300 465,538 61.5%
食費	本前対	年 年 比	64,197 66,187 97.0%	38,999 44,153 88.3%	57,654 54,649 105.5%	57,237 57,124 100.2%	66,650 65,464 101.8%	69,721 76,473 91.2%	67,601 75,817 89.2%	62,896 67,366 93.4%
住居費	本前対	年 年 比	77,658 78,656 98.7%	60,560 334,345 18.1%	79,642 69,108 115.2%	164,559 65,861 249.9%	64,259 93,002 69.1%	67,568 69,782 96.8%	44,311 52,233 84.8%	23,459 91,113 25.7%
家賃・地代	本前対	年 年 比	65,698 58,304 112.7%	56,300 306,675 18.4%	68,061 60,707 112.1%	※2 154,468 52,790 292.6%	50,830 78,347 64.9%	52,350 49,266 106.3%	33,703 33,823 99.6%	※16 13,733 13,855 99.1%
住居費その他	本前対	年 年 比	11,960 20,352 58.8%	4,260 27,668 15.4%	11,580 8,401 137.8%	※3 10,091 13,071 77.2%	※6 13,430 14,655 91.6%	15,218 20,516 74.2%	10,609 18,410 57.6%	9,726 77,258 12.6%
水道・光熱費	本前対	年 年 比	15,653 15,368 101.9%	11,031 11,322 97.4%	12,351 13,539 91.2%	15,299 14,682 104.2%	14,659 14,588 100.5%	16,282 17,504 93.0%	17,088 16,195 105.5%	18,475 16,297 113.4%
被服費	本前対	年 年 比	13,894 15,659 88.7%	8,334 10,068 82.8%	17,738 14,516 122.2%	12,061 13,006 92.7%	14,567 18,071 80.6%	14,152 15,094 93.8%	15,118 19,710 76.7%	11,097 9,855 112.6%
保健医療費	本前対	年 年 比	8,304 9,210 90.2%	2,430 810 300.0%	8,047 6,459 124.6%	6,660 10,721 62.1%	6,494 8,262 78.6%	9,021 8,060 111.9%	9,091 7,955 114.3%	16,684 19,872 84.0%
理容衛生費	本前対	年 年 比	8,862 8,259 107.3%	17,240 8,237 209.3%	7,756 7,572 102.4%	7,519 5,655 133.0%	8,846 7,984 110.8%	8,662 8,093 107.0%	10,232 12,351 82.8%	7,639 8,937 85.5%
交際費	本前対	年 年 比	18,483 14,990 123.3%	4,560 18,427 24.7%	5,131 3,605 142.3%	5,888 8,053 73.1%	8,486 8,440 100.5%	6,310 16,487 38.3%	※12 52,871 11,945 442.6%	37,743 73,014 51.7%
交通通信費	本前対	年 年 比	21,599 20,606 104.8%	15,250 24,255 62.9%	20,929 18,196 115.0%	17,990 23,758 75.7%	23,049 15,445 149.2%	20,509 17,703 115.9%	26,514 26,449 100.2%	17,663 29,184 60.5%
交  通	本前対	年 年 比	7,562 7,530 100.4%	1,130 11,140 10.1%	8,094 5,286 153.1%	5,358 9,374 57.2%	9,635 4,503 213.9%	4,925 4,853 101.5%	9,308 9,727 95.7%	8,902 18,300 48.6%
通  信	本前対	年 年 比	14,038 13,076 107.4%	14,120 13,115 107.7%	12,835 12,910 99.4%	12,632 14,383 87.8%	13,414 10,942 122.6%	15,584 12,850 121.3%	17,206 16,723 102.9%	8,762 10,884 80.5%
教育費	本前対	年 年 比	75,804 71,492 106.0%	12,704 10,443 121.7%	※1 47,537 24,512 193.9%	36,096 33,784 106.8%	※7 48,545 42,172 115.1%	※8 ※9 160,046 114,762 139.5%	※13 117,986 191,071 61.7%	339 1,496 22.7%
教養娯楽費	本前対	年 年 比	24,624 18,861 130.6%	36,086 38,739 93.2%	19,144 11,985 159.7%	※4 30,739 16,263 189.0%	20,223 18,665 108.3%	12,357 13,083 94.4%	※14 31,062 20,497 151.5%	37,780 42,354 89.2%
職業・主婦費	本前対	年 年 比	32,764 35,677 91.8%	17,679 18,591 95.1%	33,213 25,852 128.5%	30,598 30,368 100.8%	30,550 32,825 93.1%	31,424 41,604 75.5%	※15 41,596 54,299 76.6%	30,114 24,469 123.1%
自動車関係費	本前対	年 年 比	32,769 48,761 67.2%	35,171 13,657 257.5%	32,717 104,213 31.4%	※5 44,102 27,561 160.0%	27,503 19,458 141.3%	22,060 71,624 30.8%	45,052 51,670 87.2%	16,177 73,765 21.9%
その他	本前対	年 年 比	3,952 3,979 99.3%	737 6,541 11.3%	522 3,139 16.6%	1,662 3,502 47.4%	2,362 4,439 53.2%	3,101 1,542 201.1%	9,566 5,292 180.8%	6,030 7,598 79.4%

※1/教材費(35万) ※2/住宅ローン繰り上げ返済(217万) ※3/住宅リフォーム(200万) ※4/家族旅行(20万, 38万) ※5/車購入(81万)  
 ※6/パソコン(18.2万) ※7/授業料(43万) ※8/授業料(67万, 27万, 80万, 46.5万, 87万) ※9/通学用バイク(26万)  
 ※10/レオパレス年払い(80万) ※11/大学寮費半年払い(23万) ※12/?(162万円) ※13/授業料(67万, 26.8万, 45.4万, 45.5万)  
 ※14/旅行(28万) ※15/車購入(100万) ※16/住宅ローン(20.9万)